

定時総会

## 29年度決算報告を承認

公益社団法人  
木津川市シルバー  
人材センターの  
平成30年度定時  
総会が、5月31  
日午前10時から  
木津川市中央交  
流会館(いずみホー  
ル)で開催されま  
した。

総会では、稲田

浩人議長の議事進行の  
もと、平成29年度補正予  
算書について報告した後、平  
成29年度事業報告、平成  
29年度収支決算報告が  
審議され、各議案すべて  
承認可決されました。そ  
の後、平成30年度事業計  
画書・収支予算書について  
報告されました。



(120名を超える会員が参加されました)



### 「第2次中期5か年計画」 を計画的に実施

理事長 田村 誠造

生産者人口の減少という現実の中で、「社会の担い手」として、シルバー世代が再び脚光を浴びています。

平成29年度の当センターの受注契約実績は、昨年度を1,091万円余り上回り、2億2千100万円を超える結果となりました。

まずお知らせすべきことは「木津川市シルバー人材センター第2次中期5か年計画」であります。

この「第2次中期5か年計画」を指針として、今後の事業運営を計画的に実施することにいたします。

2つ目には、人材センターの会員数であります。全国的にもシルバー会員は減少傾向にあります。何としても「我々の仲間を増やさねばなりません」。特に木津川市における女性高齢者の1%にも満たない女性会員の仲間を増やしたいと思います。

そのために、サロンの充実など、女性にとっても魅力のあるセンターを目指したいと思います。そして、より一層木津川市民の皆様に信頼され、期待されるよう頑張りたいと思います。

また、派遣を含む就業機会の確保に向けて、地元企業に貢献できる場を増やし、新たな就業機会の確保に向けて知恵を出し合いたいと考えています。

会員数 (平成29年度末)

406人

(男性 312人、女性 94人)

編集・発行

公益社団法人 木津川市シルバー人材センター

〒619-0214

京都府木津川市木津神田2番地1 リサイクル研修ステーション内

TEL:0774-72-6690 FAX:0774-72-7314 <http://www.0774.or.jp/sjc/>



総会での来賓祝辞

(抜粋)

「人生100年時代  
に向けて」



木津川市長  
河井 規子

会員の皆様方には、就業を通して高齢者の社会参加や健康維持に多大なるご尽力を賜っておりますとともに、地域社会の活性化、地域福祉の向上にご協力いただいておりますことに、感謝を申し上げます。

さて、全国で人口減少が課題となる中、平成30年4月に市発足後の人口が1万人増加いたしました。

しかしながら、市内では山間部や既成市街地を中心に少子高齢化と人口減少が進んでいるところ です。

このような中、高齢者の皆さんが生涯現役で社会参加いただくことは、今日の地域社会を守っていくうえで欠かせないものとなっており、シルバー人材センターの担う役割は一層重要なものとなっております。

市といたしましても、高齢者の皆様が豊かな知識や能力を生かし、就業やボランティア活動、地域活動など、幅広く社会で活動いただけるよう取り組んで参りたいと考えております。

貴センターにおかれましては、今後も会員の皆様が長年培ってこられました知識や経験を生かし、地域で生き生きと暮らせるまちづくりにご協力いただきますようお願い申し上げます。

「地域社会への  
参加を応援」



木津川市議会  
議長  
高味 孝之

木津川市シルバー人材センターは、会員数、受注件数ともに、年々増加し、契約金額も2億2千万円を超えるなど、その活動は順調であり、高齢者の方々の就業促進と生きがい対策のために、積極的に事業を展開されておられます。

高齢者の皆様が、自らの特技を生かして働き、生きがいを持って生活することができ、シルバー人材センターの社会的役割

は、これからも、非常に大きなものであると考えています。

特に、最近では「ワンコインサーブス」や「まづがわふれあい支援員」などの事業を行うなど、市民の皆さんが、住み慣れた地域で生活できるよう支援するための、大きな役割を果たしておられます。

これからも、ますます充実・発展し、活力ある高齢化社会の実現にむけ、役割を果たしていただき、市議会といたしましても、行政と共に健康で働く意欲のある高齢者の皆様の、多種多様な技術を生かした生きがい作りや仲間作り、そして、地域社会の参加等を応援して参りたいと考えています。

「オール京都で  
最適な就労」



京都府山城  
広域振興局長  
岡本 圭司  
(代読副局長  
姫野 孝宏)

少子高齢化が急速に進み、労働力人口に占める高齢者の割合が上昇する中、人手が不足する分野を中心に様々な場面で高齢者の活躍が期待され、生きがいづ

くりの観点からも、働く意欲のある方々が豊富な経験や知識、能力を生かし生涯現役で活躍できる社会の実現に向け、シルバー人材センターの役割はますます重要になっております。

こうした中、木津川市シルバー人材センターにおかれましては、請負事業、派遣事業ともに契約金額を大きく伸ばされ、地域における高齢者の就業の場づくりに取り組んでいただいております、心から感謝申し上げます。

京都府といたしましても、高齢者をはじめ多様な働き手を支援するための施策を展開するとともに、中小企業の経営の安定や雇用の維持・確保など、経済・雇用対策に全力を挙げているところであり、木津川市をはじめとする市町村、関係団体等と連携し、オール京都で、お一人お一人にとって最適な就労の実現に向けて取り組んでまいりますので、皆様の一層の御支援・御協力をお願い申し上げます。

結びに当たり、木津川市シルバー人材センターの今後ますますの御発展と、御出席の皆様への御健勝と御活躍を心から祈念いたしまして、私のお祝いの言葉いたします。

おめでとうございます

会員表彰



10年以上にわたり会員として就業し、豊かな知識と経験を地域社会に活かされセンターの発展に貢献された功労をたたえ表彰されました。

- |       |       |
|-------|-------|
| 霜出 清澄 | 岸 直治  |
| 尾崎 友徳 | 清家 勲  |
| 田門 昭男 | 仲川 賢吾 |
| 安東 文子 | 竹内 由治 |
| 藤原 滋之 | 吉岡 信幸 |
| 尾崎 恒義 | 清野 典昭 |
| 森脇 寛  | 永野 稔児 |
| 小笠原正博 | 八ツ繁泰俣 |
| 八田 晃男 | 杉原 卓  |
| 相馬巴日佐 | 岡田 豊  |
| 大内 重好 | 濱田 道子 |
- (順不同)

特別功労表彰

多年にわたり理事として豊かな知識と経験を地域社会に活かされ、当センターの発展に多大な貢献をされましたことに特別功労者を表彰状と記念品が授与されました。



笹山 慎夫

新役員紹介



専務理事  
事務局長  
中野嘉友

平成30年4月1日付けで、事務局長に就任させていただきました。

もとより浅学・非才でございますが、責任の重さを日々痛感しているところでございます。

「人生100年時代」と呼ばれる中、「明るく、陽気な」そして「和気あいあい」のシルバー人生のお手伝いをさせていただきます。

理事長、副理事長をはじめ、理事の皆様方、会員の皆様方のご指導、ご協力をいただきまして、時代に対応したシルバー人材センターの運営を、職員一同力を合わせて実現したいと思っております。



理事  
大西寛典

(木津川市健康福祉部長)

平素は、シルバー人材センター事業運営に格別のご支援・ご協力を賜り心から感謝を申し上げます。

現在、本市におきましても高齢化が進んでおり、シルバー人材センターが果たす役割を考えますと、無くてはならない貴重な団体であると思っております。今後、団塊世代の方が増加する中、年齢に関わりなく働くことのできる場として、その重要性が益々増すものと考えております。

今後、会員同士が助け合い、地域社会に寄与していくために、皆様と共に頑張つてまいります。

会員の皆様には「安全就業」にご留意いただき、皆様方のご支援ご協力をお願いいたします。就任の挨拶とさせていただきます。



木津川市シルバー人材センター  
第二次中期5か年計画  
(平成30年度～34年度)

1. 実施計画

- ① 会員の増強
- ② 女性会員の拡大
- ③ 会員のモラルの向上

2. 就業の拡大・強化及び普及啓発の拡大

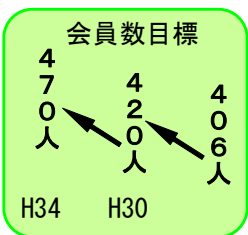
- ① 就業の拡大・強化
- ② 普及啓発の拡大
- ③ 新規事業の開拓

3. 安全就業・適正就業等の徹底

- ① 安全就業の徹底
- ② 健康管理の強化
- ③ 適正就業の推進

4. 組織の運営体制と財政基盤の強化

- ① 事業運営体制の強化
- ② 財政基盤の強化
- ③ 事務局体制の強化
- ④ 行政機関等との連携強化
- ⑤ 福利厚生充実の充実

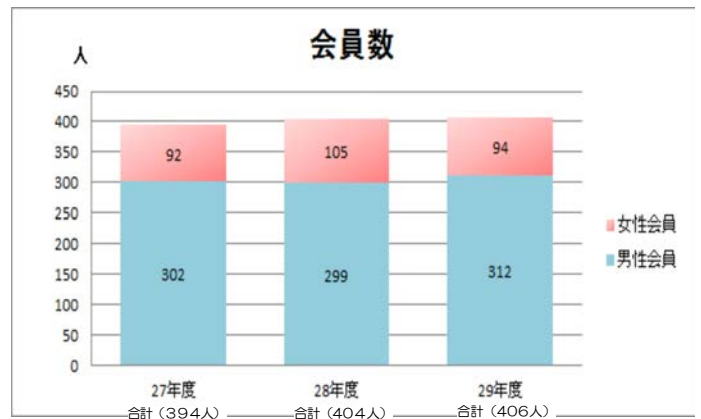




# 平成29年度事業報告

昨年度の我が国の経済は、アベノミクスの推進により雇用・所得環境の改善が続く緩やかな回復基調となりましたが、少子高齢化で現役世代は減少しており、社会の活力維持のためには、働く意欲のある高齢者が活躍し続けることが重要となってきています。当センターは、4月か

ら高齢者のための軽度な生活支援（掃除・洗濯等）を担う「まづがわふれあい支援員」事業に参画する等、積極的な事業展開に努め、また、ボランティア活動やサロン、講習会での入会促進に努めた結果、わずかながら会員数も増え、契約金額も昨年度を上回る数字となりました。



## 講習会風景

**毛筆・宛名書き**  
1月26日  
参加：会員10人  
一般2人  
講師：木村 福能



**障子張替え**  
2月22日  
参加：会員3人  
一般1人  
講師：  
木津障子班



**交通安全・接遇**  
2月15日  
参加：会員97人  
講師：  
接遇 小野圭子  
交通安全 木津警察署



## ふれあい支援員

市が認定した高齢の要支援者(利用者)の方に45分で軽易(掃除・洗濯など)な仕事を提供する事業を始めました。(配分金1,546円)

このお仕事をを行うには研修を受講し登録が必要となります。登録されている会員が少ないため運営が大変厳しい状況ですので、たくさんの登録会員を募集しております。

興味のある方は事務局までお問い合わせください。

## ワンコインサービス

家庭の「暮らし」をお助けします！  
住み慣れた家で安心して快適な日々を過ごせるように、センター会員が地域の暮らしをお手伝いします。

- 現在約69名の会員さんが登録
- 平成29年度は91件受託、契約金額45,500円
- 引き続き会員及び作業依頼の募集中

## 平成30年度 安全・適正就業に関する標語

多数の応募ありがとうございました。  
その中から優秀作品を選出し、今年度の安全標語を  
紹介させていただきます。

「これくらい」 思う心が 事故のもと

加茂 寺尾 勝

昨年度は、作業中の転倒、草刈り機による跳ね石、切傷、ハチに刺されるなど20件(傷害7件・物損13件)の事故がありました。  
くれぐれも

**安全第一**

をお願いします。

## 熱中症予防のために

### ○こまめに水分を補給してください

室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分、塩分、経口補水液\*などを補給しましょう。

\*経口補水液とは、食塩とブドウ糖を溶かしたものをいいます。



### ○暑さを避けてください

できるだけ風通しのよい日陰など、涼しい場所ですごしましょう。

### ○以下の症状にお気をつけください。

熱中症の症状 めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分が悪い  
頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感、いつもと様子が違う

〈重症になると〉 返事がおかしい、意識消失、けいれん、体が熱い

### ○熱中症が疑われる人を見かけたら

涼しい場所へ	風通しのよい日陰など、涼しい場所へ
からだを冷やす	衣服をゆるめ、からだを冷やす(首回り、脇の下、足の付け根など)
水分補給	水分・塩分・経口補水液などを補給する



### ○自力で水が飲めない、意識がない場合は、 すぐに救急車を！

「熱中症」は、高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまくはたらかなくなり、体内に熱がこもった状態をさします。屋外だけでなく室内で何もしていないときでも発症し、救急搬送されたり、場合によっては死亡することもあります。



会員の広場

親睦研修旅行

2月2日(金)

京都岡崎方面 会員65名参加

西窪 義則

京都には古い文化や歴史が多く残っています。その一辺を旅することは大変楽しく、シルバー人材センターの方々と日頃ゆつくり話せる機会が少ないので、知らない一面を発見できるいい機会ともなりました。

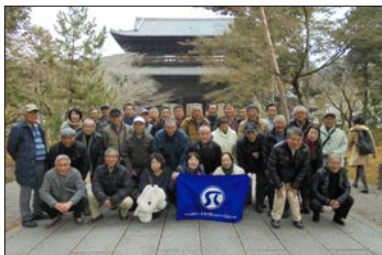
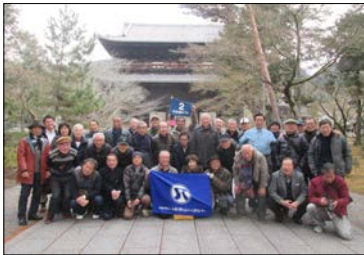


宗南禅寺派の大本山。流石に庭も美しく手入れも行き届いていて、静かな境内を散歩すると、側道の溝には琵琶湖疏水の水が勢よく流れ、溝の側石が流れて



南禅寺は臨済

明と作り方など、試飲もできました。南禅寺も戸襖に描かれた教科書にある狩野派の絵も見学できました。



擦り減っているのを見て、凄いなと思ひ、年月の重さを感じました。



旅といえば食事が一番の楽しみです。八寸、椀物、煮物、揚げ物など季節感や彩り、味わいも十分ありました。

会席料理は宴席で酒を楽しむ食事といわれます。カラオケも入り賑やかに宴会を楽しみました。帰りには京漬物、西利本店へ行き、京都の底冷え、その寒さが作り上げた漬物とワインを試食しました。元気に働くことが医療費の抑制にもなります。「自主」、「自立」、「共働」、「互助」をモットーに健康長寿を目指しましょう。今度は何処に行くのかな。ありがとうございます。

地域班活動

- 1班 4月8日 15人 懇談会(花見)
- 2班 4月25日 17人 懇談会
- 3班 4月4日 15人 木津小学校周辺のゴミ拾い
- 4班 12月3日 16人 懇談会 相楽小学校周辺の除草作業
- 5班 3月27日 15人 懇談会 州見台小学校周辺のゴミ拾い
- 6班 3月8日 4人 懇談会
- 7班 9月28日 19人 ふれあいセンターの清掃及び除草作業
- 8班 2月22日 26人 懇談会  
11月11日 20人 懇談会  
3月17日 12人 上粕小学校の清掃及び除草作業

いろいろな仕事があったが、大事に興味を持つことが



シルバーサロン「ゆるり」へ  
みんな集まれー！！

9月13日(木) (午後1時半～4時)  
加茂文化センターで開催します。

コーヒー・紅茶(各100円)  
お菓子もご用意していますので、会員同士、お友達もお誘いの上いらして下さい。  
♪待ってま～す♪

〈次回予定〉  
11月下旬開催  
2月下旬開催

(いずみホール)  
(やすらぎ苑)



シルバー作品館

川柳

朝に咲くいちばん花に声をかけ  
野良仕事はつとひとときタイトタイム

親切はしてもされても笑顔呼ぶ  
気を付けよ過ぎた親切あだとなる

(山城)  
古川兼一

(木津)  
林 紀男

工芸の部



知恵玩具 (木津) 大成雅尚

写真の部



冬のひざし (加茂) 吉村勝



風景 (木津) 渡辺 渥



シルバーカラオケグループ  
の紹介

門司 開

このグループは発足して約10年になります。92歳を筆頭に会員が約20数名います(OBも含めて)。

毎月第4土曜日の午後例会を行っていますが、月1回の再会のためワイワイガヤガヤで、歌っている人がもう少し静かにと注意するほどです。

東北福祉大学の論文「カラオケの効能」が紹介されていましたが、カラオケで大きな声を出す、新しい曲を覚えてくる、世間話することなどがストレス解消や、脳の活性化につながり、認知症の発症を抑えたり、進まないようにするなどの効果があるそうです。この10年誰一人ともそういった症状の人は見当たりません。



投稿をお待ちしています

俳句、川柳、短歌、エッセイ、写真、手作りの作品等々、何でも結構です。



木津川市シルバー人材センターのホームページのトップ画面に掲載の画像を募集します。

・木津川市の風景や木津川市の行事など木津川市に関わる画像

・シルバー会員の活動風景(作業風景やサロンや親睦会、講習など)の画像

木津川市内(木津・加茂・山城)で撮影したものに限り、素敵な画像がありましたら事務所にお持ちください。ご応募お待ちしております。



理事会報告

- 第1回 平成30年5月14日(月)
- 平成29年度事業報告について
  - 平成29年度収支決算報告及び監査報告について
  - 平成30年度収支予算書の変更について
  - 役員選出について
  - 平成30年度定時総会議案書(案)について
  - 被表彰者の審査について
- 報告  
正会員の入会について  
その他  
第2次中期5か年計画について

チップ機の新規導入

平成30年3月12日10時より加茂町法花寺野作業場にて安全祈願を行いました。

平成27年度以前は加茂支所のみの堆肥化でしたが、以降木津本所、加茂、山城支所管内に於ける剪定木全てを堆肥化しています。このことは処分費を減とすることはもちろんのこと、可燃ゴミの削減と堆肥化し自然に戻すことは私共の使命でもあります。新規導入に伴い、一層の堆肥化の促進が期待されています。



事務局だより

新職員の紹介

2月より事務局で勤務している嘱託職員を紹介します。  
木津本所 森西明美  
木津本所 山本美奈子  
皆さんよろしくお願います。

人事異動

4月より事務局の体制に異動がありましたのでお知らせします。

- 木津本所  
事務局長 中野嘉友  
課長 岩井嘉之  
係長 畑内勉  
加茂支所  
課長 小川博  
主事 尾崎悟

職員の退職について

事務局で長年勤務していた  
加茂支所 支所長 山岡利智子  
木津本所 嘱託職員 金子慶子  
平成30年3月末で退職されました。

会員募集!!

地域で共に働く仲間を募集しています。経験・技能を生かして、近所の方と一緒に仕事をしたい方いませんか? ぜひ声をかけていただいて、誘って下さい。対象となる方  
●木津川市在住の方  
●60歳以上で健康で働く意欲のある方  
※女性会員・夫婦会員のご入会をお待ちしております

新入会員の紹介

29年6月2日～30年6月1日  
(入会順・敬称略)

木津

- 大山 正基 野口 明英  
大切 幸一 岩田 正昭  
尾崎 久一 本間 義晴  
松居 多一郎 塚本 雅夫  
青葉 隆生 木下 利文  
五十崎明人 中切 和彦  
高桑 基泰 西村 幸  
三村 俊雄 山岡 利智子  
森本 繁 岩元 薩男  
丸山 俊六 末延 洋二  
橋本 実 浅井 正満

山城

- 中村 正司 中村 久美子  
細谷 耕造 入川 英生  
判藤 弘司 大西 清之  
水谷 富男 平野 豊  
駕田 國治 小島 勝博  
藤木 久利 古川 政雄  
野口 良数 古川 春美  
山村 晴美 和田 敏己  
中西 栄子 古川 敏己  
稲田 陽一 田中 晴美  
河村 政広 安田 辰廣  
吉田 陽子

加茂

- 井坂 実  
吉住 康治



編集後記



最近のテレビ番組で、日本の人口構成を年代別に図示すると、高齢者が極端に増加し、生産労働を担う世代が、徐々に減って来る楢桶型になっている事を知った。この現実を鑑み、企業・自治体は、深刻な労働力不足に対して、最後の砦として、「生きがい」にウエイトを置くシルバー人材センターに雇用を求め、殺到していると聞く。

きつい、汚い、危険の3Kの仕事を嫌う若者の代わりに、高齢者がその担い手とならざるを得ない現状もある。更に、現役世代と同質・フルタイムの労働を求められるが、その期待には、十分応えられない事も現実である。

全国シルバー人材センター事業協会は、平成30年から平成36年度を計画期間とする「第2次会員100万人達成計画」に取り組むとある。木津川市シルバー人材センターも第2次中期5カ年計画に会員の増強、新規事業の開拓を大きな目標としてあげている。其の為には各種団体と連携した取り組みに、理事・職員並びに会員が一丸となつて、突き進む必要がある。今後、シルバー人材センターとしての進化(真価)が問われそうである。

広報委員

- 委員長 福井 智(加茂)  
副委員長 林 紀男(木津)  
委員 吉村 勝(加茂)  
" " 門司 開(木津)  
" " 竹本すみ子(山城)